

事業所名	株式会社 三浦造船所			代表者	代表取締役社長 三浦 唯秀
所在地	佐伯市大字鶴望4900番地		担当窓口	総務部 部長 市原 孝一郎	
従業員数	42名	創業	1960年11月	TEL	0972-22-2033
事業内容	鋼製船舶の建造・鋼製船舶の修繕・内航海運業・建設業				
求人職種 給与・福利厚生	【求人職種】 営業部（新造船の営業業務等） 設計部（各種船舶の基本設計、生産設計、計算業務等） 資材部（資機材の発注・納品・在庫管理業務等） 造船部（構内における安全・工程・品質管理業務等） 総務部（経理及び総務業務等） 【給与】 初任給：大卒 240,000円／短大・高専・専門卒 220,000円 ※基本給+諸手当（通勤・家族・時間外・他） 【昇給・賞与】 昇給：年1回（4月） 賞与：年3回（8月・12月・4月（決算 19年連続支給実績有）） 【休日・休暇】 週休2日制／年間休日110日 年次有給休暇／初年度10日（最大40日） 夏季休暇・年末年始休暇・慶弔休暇など 【福利厚生】 各種社会保険・退職金制度・慶弔見舞金規程・定期健康診断など 【教育制度】 大分地域造船技術センターにて研修・日本中小型造船工業会の通信講座受講など				
会社の特徴	弊社は造船会社として、1960年の創業以来「お客さまへの感謝をQualityに込めて」を経営理念とし、セメント船、LPG船、油送船、フェリー、貨物船など、外航船から内航船まで時代のニーズに合った船舶の建造実績を誇ります。また様々な船種に対応できる技術力・建造設備を強みに、安全・環境・省エネに配慮したMIURAブランドの船舶は国内外のお客様から高い評価を受けております。2017年には経済産業省より地域経済牽引事業の担い手となる地域の中核企業「地域未来牽引企業」にも選定されました。今後も船舶の建造を通じて日本、そして世界の物流を支え、より一層社会に貢献できる企業を目指してまいります。				
新卒者の育成方針 （キャリア形成体制）	・大分地域造船技術センターにて3ヶ月間の研修（各種資格及び技術を習得） ・日本中小型造船工業会の通信講座を受講（造船全般の知識を習得） ・その他必要に応じて各種セミナー等を受講				
事業主 従業員の声	“『世界で活躍する船を造る』巨大プロジェクトと共に ～そこに海がある限り～” 私たちは船乗りが命を預ける「船」の建造に全力を注ぎ、確かな技術力でお客様のご要望に応じてきました。今後も「世界で活躍する船」の建造を使命とし、一緒に船づくりを担う新たな仲間を募集します。入社後は造船技術センターにて3ヶ月間の研修や業界団体の通信講座の受講など、人材育成にも注力しており、自身の技術を磨き、成長していく環境を整えています。営業・設計・資材・造船・総務部門と活躍の場は様々です。一人ひとりがキャリアプランを描き、共に活躍の場を広げていきましょう。				
超過勤務の実態	月平均10時間程度				
採用計画・実績	◎2026年 新卒採用計画 営業部・設計部・資材部・造船部・総務部／若干名 ◎中途採用 各部門にて随時応募受付 ※近年の採用実績 2024年：中途採用4名／2023年：中途採用2名／2022年：中途採用2名／2021年：中途採用2名				
入社後の処遇	【就業場所】：本社工場（全ての工場、他会社の定める場所） 【業務範囲】：全ての業務への配置転換あり 【転勤】：なし				